

2021年7月14日

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社

開発型私募ファンド（データセンター）組成に関するお知らせ

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社（代表取締役社長：大矢孝、以下「当社」）は、2021年6月23日付で開発型私募ファンド（データセンター）のアセットマネジメント業務を開始したことを下記の通りお知らせいたします。

1. ファンド概要

1) 開発予定地域	千葉県及び京都府
2) アセットタイプ	データセンター（開発型）
3) 運用開始日	2021年6月23日

2. 本取組および取得資産の特徴

当社の親会社である三井物産アセットマネジメント・ホールディングス株式会社及び世界最大の年金運用機関の一つである Canada Pension Plan Investment Board の出資を受け、日本におけるデータセンター投資を目的とするファンド（以下「三井ファンド」）の運用を開始し、同時に三井ファンドは米国有数の金融サービス事業会社である Fidelity と 50:50 の割合でデータセンターの開発・保有を目的とした資産保有 JV を設立いたします。

データセンターの開発・運用は、JV パートナーである Fidelity 傘下で、日本国内のデータセンター事業でも実績を持つ Colt Data Centre Services 社が担当し、当社は三井ファンドおよび資産保有 JV でアセットマネジメント業務を受託いたします。

<京都府で開発を予定するデータセンターの竣工予想図>



当社は、従前より物流施設やオフィスビルの取得を中心に国内ファンド組成を行い、直近ではレジデンシャル・商業施設についても積極的に取得に向けて取り組んでおります。今後も当社がこれまで培ってきた不動産ファンドの組成や運営に関する知見を活かし、様々なアセットタイプの不動産への投資機会の創出に努めて参ります。

お問い合わせ先

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社 業務管理部

電話番号:03-5210-8940